

史跡
山居倉庫
整備基本計画

(第1期)

2026

酒田市

例 言

- 1 本書は国指定史跡山居倉庫（山形県酒田市）の整備基本計画である。
- 2 本計画は、令和5年度酒田市企画部都市デザイン課・令和6・7年度酒田市企画部文化政策課が事務局となり、3か年で策定した。
- 3 本計画の策定にあたり、考古、史跡、建築、歴史などの文化財専門家と、酒田市に関連したデザイン、地域活性化、サービス産業、飲食・宿泊、小売店舗・商品開発・製造・販売、観光などの活用事業に精通している有識者で構成される「山居倉庫整備基本計画策定委員会」を組織し、計画策定・史跡整備に関する内容の協議・検討と必要な指導・助言を受けた。
- 4 「山居倉庫整備基本計画策定委員会」の運営や計画の内容に関して、文化庁文化資源活用課、山形県観光文化スポーツ部県民文化芸術振興課から指導と助言を得た。
- 5 本書において史跡の構成要素にあたる建築物・工作物・庭園を修繕して元のとおりに戻すことを「修復」という。
- 6 本書に使用した指定地の図面は、平成30年度～令和元年度に実施した山居倉庫文化財調査によるものである。
酒田市教育委員会：『山形県酒田市文化財調査報告書 山居倉庫 文化財調査報告書』（2020.9）参照
- 7 本報告書の執筆及び編集は、酒田市企画部文化政策課と株式会社グリーンシグマが分担して行った。

本計画の策定及び本書の作成にあたり、多くの関係者や関係機関からご理解とご協力をいただいた。記して感謝申し上げます。

目 次

第1章 計画策定の経緯と目的	5	第5章 整備基本計画	72
1. 計画策定の経緯	5	1. 全体計画及び地区区分計画	73
2. 計画の目的	5	2. 遺構保存と歴史的建造物・ 石垣等修理に関する計画	80
3. 計画の構成・構造	5	3. 動線計画	88
4. 計画策定の体制と経過	7	4. 雨水排水に関する計画	104
5. 関連計画との関係	10	5. 遺構の表現に関する計画	105
6. 計画の実施	17	6. ケヤキ並木の保存整備に関する計画	106
第2章 計画地の現状	18	7. 修景及び植栽に関する計画	108
1. 自然的環境	18	8. 案内・解説施設に関する計画	112
2. 歴史的環境	23	9. 管理施設及び便益施設に関する計画	119
3. 社会的環境	30	10. 公開・活用及び そのための施設に関する計画	127
第3章 史跡の概要および現状と課題	39	11. 周辺地域の環境保全に関する計画	131
1. 史跡指定の状況	39	12. 地域全体における関連文化財等との 有機的な整備活用に関する計画	132
2. 史跡の概要	42	13. 整備事業に必要な 調査等に関する計画	137
3. 史跡の公開活用のための諸条件の把握	58	14. 公開・活用に関する計画	138
4. 広域関連整備計画	65	15. 管理・運営に関する計画	142
第4章 基本方針	68	16. 事業計画	145
1. 整備基本構想	68	第6章 完成予想図	148
2. 基本方針	70		